

毎週、福島の除染活動状況をお伝えします。

福島県

福島に元気を。 福島ユナイテッドFC、JFLでの躍進を誓う。





で、今年2月14日行われた富士大学 とのトレーニングマッチ。

福島市の稲荷神社にて、JFLでの必勝を祈願する福島ユナイテッドFCチーム一同。(H25年2月28日撮影)

福島市を拠点とするサッカーチーム「福島ユナイテッド FC」は、平成24年シーズンに悲願のJFL(日本フットボー ルリーグ)昇格を果たしました。

復興を目指す福島県民を大いに勇気づけたこの快挙は、 同チームの練習場である福島市の十六沼公園サッカー場が、 除染作業で3ヵ月余り使えなくなるなど、他のチームには ない厳しい練習環境の中で成し遂げられました。

同サッカー場の除染は、福島市によって昨年8月23日か ら始まり、12月7日に終了しました。

除染期間中、選手の皆さんは、地元企業の支援を受けな がら、県内外まで長い時間をかけて移動し、練習する日々 を送りました。「移動は大変でしたが、バスの中で選手同 士がコミュニケーションを取れたことは、JFL昇格に向け てプラスになった」と清水純選手。時崎悠監督は、「除染

でグラウンドが使えなかった間、練習場の確保をはじめ、 様々なご支援を頂き、私たちの活動が本当に多くの方々に 支えられていることを再認識しました」と、話します。

十六沼公園サッカー場での練習は、今年1月から再開さ れ、時崎監督のもと、選手・スタッフ総勢29名が一丸と なってJFLでの活躍を目指し、練習に励んでいます。チー ムのエースである、益子義浩選手は、「戦うからには一番 上を目指したい」と、JFLでの活躍を誓います。

3月10日に開幕した初戦では、福島ユナイテッドFCは、 昨季J2所属の町田ゼルビアを1-0で破り、JFLデビュー戦 を見事な勝利で飾りました。

また、県民待望のホームゲームは、福島市の信夫ヶ丘競技 場で3月17日の13時より開催されます。